地球温暖化対策実施状況書

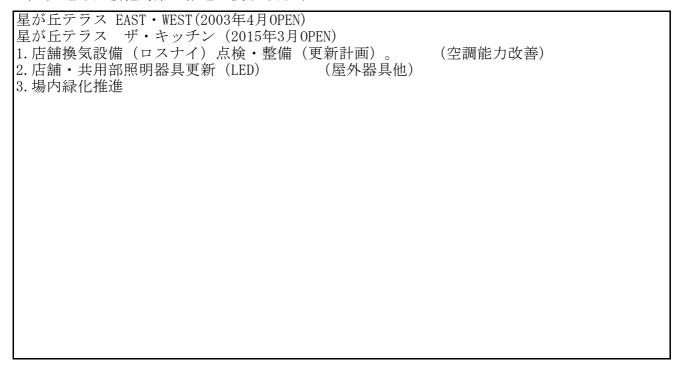
1 地球温暖化対策事業者の概要

工場等の所在地業種	名古屋市千種区星が丘元町16-50 卸売業、小売業				
業務部門における建築物の主たる用途	物販店				
建築物の所有形態	賃貸しビル等(賃貸ししている建築物)				
事業の概要	大型商業施設				
計画期間	令和4年4月1日 ~ 令和7年3月31日				

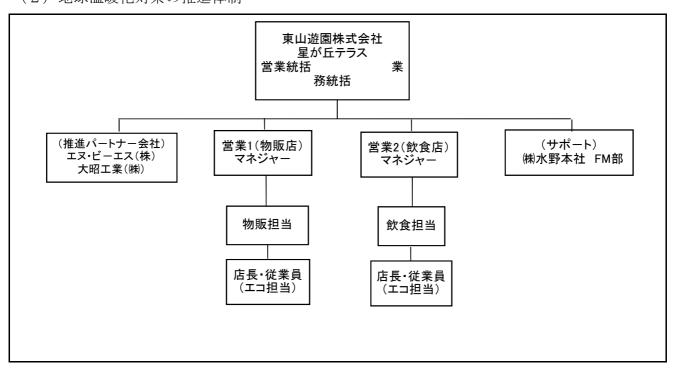
2 地球温暖化対策実施状況書の公表方法等

公	表	期	間		令和6年	5月20日	~	令和6年8月18日
				\circ	掲示 閲覧	(場所)	株式会社水野本社	FM部
公公	表	方	法		ホーム へ゜ーシ゛	(冊アドレス)		
	衣	Л	伝		冊子	(冊子名・ 入手方法)		
					その他	(その他詳細)		
公表	公表に係る問合せ先			052	2-782-006	6		

- 3 地球温暖化対策の推進に関する方針及び推進体制
- (1) 地球温暖化対策の推進に関する方針



(2) 地球温暖化対策の推進体制



4 温室効果ガスの排出の状況

計画期間 2 年度目(令和 5 年度)の温室効果ガス排出の状況

①エネ <i>,</i>	ルギー起源二酸化炭素の排出量	1, 560	t-CO ₂
~温①	②非エネルギー起源二酸化炭素(③を除く。)		t-CO ₂
二室を	③廃棄物の原燃料使用に伴う非エネルギー起源二酸化炭素		t-CO ₂
酸効除	④メタン		t-CO ₂
化果く 炭ガ	⑤一酸化二窒素		t-CO ₂
素ス	⑥ハイドロフルオロカーボン類		t-CO ₂
換排	⑦パーフルオロカーボン類		t-CO ₂
算出量	⑧六ふっ化硫黄		t-CO ₂
	⑨三ふっ化窒素		t-CO ₂
	⑩エネルギー起源二酸化炭素(発電所等配分前)		t-CO ₂
	温室効果ガス総排出量(①~⑩合計)	1,560	t-CO ₂

5 温室効果ガス排出量の抑制に係る目標の達成状況

(1) 温室効果ガス排出量の抑制目標の達成状況

温室効果ガスの抑制の目標設定方法総排出量

項	н	基準年	基準年度の実績			目標			計画期間の実績							
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	目	令和	3 4	年度	令和	6	年度	令和	4	年度	令和	5	年度	令和	6	年度
温室 効 ³ 総 排	果 ガ ス 出 量	1, 59		t-CO2	1, 45	51	t-CO2	1, 53	31	t-CO ₂	1, 56	60	t-CO2	********	******	t-CO2
削減率 (対	基準年度)		***********	*******	9.		%	4.	0	%	2.	2	%	*********	*********	%
温室効果みなし総	果 ガ ス 排 出 量		******	********	**********		************			t-CO ₂			t-C02	******	*******	t-CO2
削減率 (対	基準年度)	*************	**********	*********	*************	*********	*************			%			%	**********	*********	%

佰	П	基準年度の実績			目標			計画期間の実績								
項	目	令和	3	年度	令和	6	年度	令和	4	年度	令和	5	年度	令和	6	年度
原単位を															*******	
排出	量 世													******		
削減率 (対	土 基準年度)	***********	**********	**********			%			%			%	**********	*******	%
原単位を	あたりの		*******	*****	AND RADE AND AREA OF	******	******								*******	
みなし	排出量	*******			******									******		
削減率 (対	】 基準年度)	******	*********	**********	*****	**********	**********			%			%		********	%

(2) 進捗状況に対する自己評価(目標の達成/非達成の理由)

※2022年度4.0%削減に対し、2023年度は逆に1.8%増加となった(目標(3.0%)比達成)原因として①2022年度改装を行っていたE101/201区画(キッチン2・飲食物販)OPEN

新型コロナウイルス感染症の収束(5類移行)伴う来場者数増加

|が考えられる

備考1 温室効果ガスの排出の状況のうち、エネルギー起源二酸化炭素を除く温室効果ガスの排出量については、温室効果ガスの種類ごとに3,000トン以上の場合に限り計上してください。

2

備考2 温室効果ガス総排出量とは、エネルギー起源二酸化炭素の排出量と、種類ごとに3,000トン以上の温室効果ガスの排出量の合算をいいます。

備考3 原単位あたりの排出量とは、事業活動の特性を的確に示すものとして事業者自らが選択する工場等の床面積、製品の出荷量その他の指標になる単位量あたりの温室効果ガス排出量をいいます。

備考4 温室効果ガスみなし総排出量とは、温室効果ガス総排出量に対し、クレジット等の環境価値に相当するもの及び再 生可能エネルギー等の利用による温室効果ガスの削減量等を調整したものをいいます。

- 6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況
- (1) 自らの事業活動に伴い排出される温室効果ガスの抑制に係る措置の実施状況

取組の区分	 具体的な取組の内容	取組の目標	取組の実施状況
	店舗・スタッフへの省エネPR活動 1. 空調機器(ロスナイ等運用について) 2. 機器メンテナンス実施(フィルター清掃・室内機洗浄等) 3. 店舗照明(蛍光灯・ハロゲン・水銀灯類)を LED型に取替 共用部施設での対応	・夏季(7~9 月) ・適正温度表示	・ロスナイ運用は変化なし メンテナンス(フィルター清掃 等)従来通り実施 店舗(E101・201) リニューアル によるLED化実施
	1. 照明をLED型に取替 2. 機器メンテナンス実施(室内機洗浄・フィルター清掃) 3敷地内緑化.	らLED器具への 更新	LED化 共用部 (屋外照明) 60% L ED化 ・メ ンテナンス (フィルター清掃等) 従来通り実施

(2) 再生可能エネルギー及び未利用エネルギーの利用の状況

ア 計画期間 2 年度目 (令和 5 年度)における利用の状況

導入年度	設備等の種類	概要(規模、性能、発生エネルギー量等)

イ 上記のうち、他のものに供給した電力及び熱

区分	再生可能エネルギーの種類	温室効果ガス換算量(みなしの削減量)
電力		t-C0 ₂
熱		t-C02

(3) 環境価値(クレジット等)の活用の状況

計画期間 2 年度目 (令和 5 年度) におけるクレジット等の利用

クレジット等の種類	創出地	温室効果ガス換算量(みなしの削減量)
		t-CO ₂
		t-C02
		t-C02
		t-C02

(4) みなしの排出量の算定に利用した温室効果ガス換算量(みなしの削減量)の合計

t-	$-CO_2$

(5) その他の地球温暖化対策に係る措置の実施状況

l	①夏季	(7~9月)	におけるW	EST棟(ウッ	ドデッキ)	にてドライ	ミス	ト運用
	2 = E°-	- 用紙使用	月削減キャン	ノペーン実施	(星が丘)	グループ内)		

- (6) 「環境保全の日」等に特に推進すべき取組の実施状況
- ・働き方改革に合わせ ノー残業デー推進(勤務時間の見直し)